

日本禁煙学会 専門薬剤師

山下 徹先生

勤務先：金沢医科大学病院

出身地：石川県

資格取得年：認定薬剤師 2008年2月 専門薬剤師 2013年2月

Q 1 資格取得のきっかけは何でしたか？

当院で行われている禁煙外来での人員増員目的で声をかけられ、せっかく禁煙の勉強をするのであれば、資格を取得してみようと思ったため。

Q 2 資格取得の最大の難所はどこでしたか？

認定薬剤師を取得する際の症例報告。

Q 3 この資格のやりがいは何ですか？

近年、「百薬の長」と言われるアルコールでさえ健康への悪影響を最小化するなら飲酒量はゼロがいいと言われ始める中、煙草は喫煙者自身だけでなく、受動喫煙により他人の健康までも脅かしてしまう。このような社会を少しでも改善できればという思いがあります。

Q 4 禁煙・節煙を希望される方が増えていますが、この資格はどの様に活用されると思いますか？

特別意志が強くない限り、患者自身の力だけで禁煙することは難しいと思います。そういった方に禁煙補助薬等を用いて少しでも禁煙の手助けをし、禁煙の世界が広がればと思います。

Q 5 資格を取得してよかったなと感じる事柄はありましたか？

資格取得自体よりも資格を取得する際の勉強によって知識が増えたこと。

Q 6 多職種とのディスカッションで気をつけていることはありますか？

禁煙独自なものではなく、指導前に患者が禁煙を本気で希望しているのか、もしくは他科からの対診依頼で禁煙外来に行かされたのかなど患者情報を十分に把握し、服薬指導に活かしています。

Q 7 患者さんに接する際に気をつけていることはありますか？

患者の中には何度も禁煙に失敗した人や高齢者もいます。このような患者に対して単なる薬剤の説明だけではなく、禁煙には手遅れがなく、あきらめず、がんばっただけ成果があらわれますというメンタルの面からもサポートできればと思っています。

Q 8 その際に印象的だったエピソードはありますか？

初回面談から3か月後にそういった患者さんと再会し、あの時から禁煙を再開し、今なお継続

出来ており、ごはんがおいしく感じられるようになったと言われ嬉しく思いました。

Q 9 その他、苦心していること、気を遣うことなどはありますか？

私自身、煙草を吸った事がなく禁煙経験がないため、患者さんに指導の信憑性がないと言われた時。

Q 10 この資格をめざしている後進へ何かアドバイスを！

私がこの資格を取得した頃にはなかった禁煙サポーターという比較的安易に取得できる資格もあります。また資格取得の有無に関わらず、禁煙について勉強することにより、例えばテオフィリン、オランザピン等にはタバコと相互作用があるというような知識を普段の服薬指導に活かしてもらえればと思います。そして禁煙の世界が広がることを願います。

Q 11 この資格の取得要件を教えてください。

取得方法は2つあります。(日本禁煙学会ホームページを参照下さい)

(1) 専門指導者試験、認定指導者試験に合格する。

受験資格

- ・専門指導者試験なら5年間、認定専門指導者なら日本禁煙学会会員であること。
- ・専門指導者試験なら5年間の禁煙指導歴・禁煙推進活動歴・防煙教育歴のいずれかについて3例のレポートを、また認定専門指導者なら3年間の禁煙指導歴・禁煙推進活動歴・防煙教育歴のいずれかについて3例のレポートを申請すること。
- ・専門指導者試験なら禁煙講師歴・学会発表歴・論文執筆歴のいずれかがあること。
- ・専門指導者試験なら教育施設あるいは教育関連施設において、所定の研修カリキュラムを修了していること。

(2) 禁煙サポーターを取得し、禁煙サポーター⇒認定指導者⇒認定専門指導者へと Upgrade する。

禁煙サポーター取得条件

- 1 日本禁煙学会が指定する2時間以上の禁煙の講習会を聞けば、日本禁煙学会会員は禁煙サポーターとして認める。講習会の後に入会しても同じ。
- 2 学術総会出席、禁煙治療セミナーのいずれかに出席しても禁煙サポーターになることができる。また、禁煙指導のJ-STOP(Japan Smoking cessation Training Outreach Project)を終了した場合、修了証を提出することで禁煙サポーターになる事ができる。

サポーター認定証は更新を要しない。

(あ) 禁煙サポーター ⇒ 認定指導者

認定指導者の必要書類は不要。認定試験に合格すれば、認定指導者になる。

(い) 認定指導者 ⇒ 認定専門指導者

認定指導者3年後に禁煙講習会での講師歴および日本禁煙学会研修カリキュラム修了証を提出すれば、専門指導者になる。試験は不要。